

5歳児クラス 6月 第2回 「ともだち」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	- 講:「友達ってなんだろう? 皆は友達いるかな?」等問いかける。「ともだち」を意識させる…クラスの子どもの名前をみんなで呼ぶ等 - 導入として、講師の友達とのエピソードなどを入れても良い。(重いものを1人で持っていたら一緒に持ってくれた…等) 「どんな友達がいるかな、読んでみよう」等でお話に繋げる。	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①文章の通りに読む。 ②子どもからの意見があれば耳を傾ける。 ③最後の詩は子どもと一緒に音読する。	保育士の役割	
		・子どもの一員になりお話を聞く	

がくしゅうタイム

活動①		ねらい	生活	自分だったらどうするか、友達のことを考える意見を話すことが出来る	
設問	こんな時、あなたならどうしますか				
つなぎ	・保：「背中がかゆいかゆい、でも届かない…」と、困った様子で登場。				教材
活動内容	・講：「ここかな？かいてあげるよ」等のやり取りを見せる。 例)「重いな～」 「一緒にもってあげる」「ありがとう」 「提示カードを落としてバラバラ…」 「一緒に拾ってあげる」「ありがとう」等				提示カード 3 枚
	・提示カードを見せる前に、講師と保育士でやりとりを見せる。 ・一人では大変なことも「ともだち」がいることで簡単になったり、楽しくなったりすることを知る。 ・カードを提示しそれぞれの絵について、状況を言い、あなただったらどうするか、個々に聞いていく。いろいろな意見がでるように促していく。 ・皆が発言できたら称賛する。				保育士の役割 ・困った様子で登場 ・子どもの補助 ・意見を言う ・称賛
活動②		ねらい	書く	自分のサイン（名前・マーク）を書き、友達のサインを集めることが出来る	
設問	友だちのサインを（名前・マーク）集めましょう				
つなぎ	・保：「すみません、サイン集めをしているので、名前を書いて下さい」と、プリントと鉛筆を差し出す。				教材
活動内容	・講：「はい、わかりました。」等で、プリントに自分のサイン（名前やマーク）を書く。 ・やり方の見本を見せて、子ども達も練習する。 ・「名前を書いて下さい」と、自分から声を掛けて自分のプリントにサイン（名前やマーク）を書いてもらう。 ・まずは隣の友達とやり取りの練習する。出来たら椅子から立ち、いろいろな友達に声を掛けて書いてもらう。 ・自分も友達のプリントにサイン（名前・マーク）を書く。 ・何名でもよい。たくさん集めることが目標ではありません。やり取りを大切にしながら名前やマーク集めたり書いたりすることが目的です。 ・書けない場合は講師や保育士が補助する。 ・皆が終わったら、誰に書いてもらったか等を確認して称賛し終了する。				P 1 ★鉛筆
					保育士の役割 ・プリントを持って登場 ・サイン大会に参加する ・子どもの補助 ・称賛

数チャレ	ねらい	数 サインの数を数えることが出来る	教材
設問	サインの数を数えて、四角にその数を書きましょう	P2 ★鉛筆	
活動内容	指でしっかり押さえながら、数えて数字を四角に書く。 数字が書けない子には補助する。（手を持って一緒に書く。薄く書いた文字をなぞらせるなど）		保育士の役割 ・子どもの補助

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達にそれぞれの気持ちについて考えさせながら読むことが出来たか
活動①生活	「自分だったらどうするか」という観点で、子ども達の意見を引き出すことが出来たか
活動②書く	打ち合わせで、保育士とどのように補助していくかクラスの目標を立てたか
数チャレ(活動②)	正確に数えるための補助が出来たか
	正しい数字の書き方を指導出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・ルール***

集団あそび

【遊び例】

なべなべそこぬけ・はないちもんめ・ハンカチ落とし
かごめかごめ・椅子取りゲーム・からだじゃけん
しっぽ取りゲーム・フルーツバスケット 等

♪かーごめ
かごめ



集団遊びは積極性や協調性も養えます。
ルールを守って(決めて)楽しく遊べるのがポイントです!!



今月のえかきリズム

*** あおむし***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

